

## 令和6年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

	区	団体名	活動名	概要
1	小倉北	絵の具であそぼう in 北九州 実行委員会	絵の具であそぼう in 北九州 2024	筆を使わず、全身を使った絵具遊びの体験型イベントを開催。絵具の感触を楽しみ、遊びを通じて子どもたちの個性や表現力を育むことができた。 また、地域の中高生や大人に開催のお手伝いをお願いすることで、関わる大人や保護者にもたくさんの出会いがあり、新しい気付きが生まれる機会となつた。
2	小倉北	特定非営利活動法人北九州市レクリエーション協会	第19回レクリエーション祭り	昨今、ご近所の日頃からの繋がりの大切さが見直されている中、子どもから年長者まで一緒に楽しむことで、地域のネットワークを築き、地域の人との付き合いを大切にする機会を創り出すことができた。 参加者にはニュースポーツや各種ゲームを自由に楽しんでもらい、「見て楽しみ」、「参加して楽しむ」祭りを行つた。
3	小倉南	どーなっつー	子育て支援活動	核家族が進む中で相談相手が少ない母親同士の結びつきの場を創出するため、悩みを語り合い、母親のストレスを解消したり、リラックスしたりできる時間を過ごし、元気を取り戻す場を提供、又、スタッフの職業経験等も活かし、おすすめの絵本や遊びの紹介を実施した。6月～3月の計11回。
4	小倉南	呼野環境整備委員会	絶滅危惧種ガシャモクお糸池 周回路安全管理整備プロジェクト	東谷の自然・歴史の紹介でお糸池への来訪者や探索者が増えているため、安全確保の対策として、水際近くにさんぽ道を整備して、より近くからガシャモク観察ができるように杭を打ち、ロープを張り、柵設置作業を行つた。全長65m。
5	若松	歌舞伎親子伝統文化体教室in若松実行委員会	幼少期から始める歌舞伎親子伝統文化体教室in若松	歌舞伎俳優を北九州にお越し頂き歌舞伎の授業を実施。日本の伝統芸能に触れる機会を創出した。歌舞伎の舞踊体験、所作体験、歌舞伎メイク、舞踊披露など歌舞伎の舞台で行う事業を行つた。
6	若松	学研都市マルシェ～日本文化講座イベント！～	チーム茶道	学研都市内で活動する仲間としてともに協力試合活動することもあり、子留学生、地域住民、学研都市の卒業生が一緒になって体験できる文化講座イベントを開催した。華道ではクリスマスらしいテーブルフラワーの作成、茶道ではお点前や茶道具の説明などを行つた。
7	若松	シーサイド子供祭り実行委員会	シーサイドIN北九州～2日間限定のテーマパーク～	北九州市民に、ひびき海の公園(汐入)を知ってもらうためイベントを開催した。「親子で楽しむ」をコンセプトに、ワークショップを設置。子ども向けフリーマーケット、占い、ビーチバレー、BMXなど直接プロから学ぶ場を提供した。また、縁日、キッチンカーなどで飲食を提供。ステージでは、ヒーローショーや大道芸人によるパフォーマンス、地元アーティストや2組のゲストアーティストによるライブが開催された。初日の夜には打ち上げ花火を上げた。
8	八幡東	好きっちゃ♡鐵町ブルース魂	好きっちゃ♡鐵町まつり	枝光地区の諫訪一丁目公園で、地域に暮らす老若男女みんなが楽しんで参加できる音楽イベントを5月19日に開催した。鐵町のイメージとしてのブルースをはじめ、様々なジャンルの音楽のバンド演奏を中心、地域の商店や個人の出店を加えて地域の「にぎわい」を創出した。8時間にわたる音楽イベントで地域を盛り上げ、地域住民の交流を促進させることができた。
9	八幡東	聞き書きボランティア「平野塾」	「平野塾」10年間の歩みを確かめ、新たなスタートラインに立とう！=拡大版「語り部同窓会」と「八文字カフェ」展開催プロジェクト	八幡大空襲体験者の聞き書きボランティア「平野塾」が10周年を迎えることから、活動を次世代へつなぐという視点を持って記念事業を実施した。コロナ禍で途絶えていた「語り部同窓会」を6月に実施、記録フィルムの試写を取り入れた「八文字カフェ」を11月16日に実施し、地域住民の交流の促進と地域の歴史の調査・研究に関する活動を行つた。 平野市民センターホールをメイン会場にした展示会を開催し、80年前に八幡で起こったことについて関心を深めてもらうと共に、そのことを風化させまいと頑張る一人一人の思いを伝え、参加者から「もっと詳しく聞きたい」との感想があるなど、今後の活動の担い手づくりをするなど、地域の歴史の調査・研究に関する活動を行つた。
10	八幡東	楓田二区フェスタ実行委員会	楓田二区フェスタ～ミヤフェス～	古くから楓田第二地区の住民の地域コミュニティの場である荒生田神社をメイン会場、八幡東幼稚園をサブ会場として、次世代(子ども、子育て世代、若者)に地域を知ってもらうためのイベントを6月1日に開催した。体験ブースや地域バザーといったイベントのみならず、参加者同士が交流を深めたり、地域活動へのニーズを聞く場を設け、多くの来場者で賑わい、地域住民の交流を促進させることができた。その後、自治会活動の再構築を目的に、自治会役員、町内会長を対象に、7月13日、12月14日の2回のワークショップを開催し、町内会長の意識向上に努めるなど、まちづくりにつながる講座・研修等の活動を行つた。
11	八幡西	御開自治区会	第3回おひらきフェスタ	2月23日に「地域の絆」をテーマに地域活性化フェスタを開催した。ステージではカラオケ大会や子どもダンス、和太鼓演奏を行い、防災エリアではパネル展示や相談コーナーを設置した。また、縁日コーナーでは輪投げやスーパー保齡球を始めた。多くの来場者から「雰囲気が良く楽しかった」「繋がりが持てた」といった感想が寄せられ、今後の繋がりの広がりを実感する場となつた。
12	八幡西	わがまち探検プロジェクト実行委員会	わがまち探検2024～パンコを作つてまちに癒しのスポットをII～	2022年の「マップ作り」と2023年の「パンコ作り」に続き、地域住民、子どもと保護者が協力して癒しのスポットとなるパンコを作製・設置した。設置場所は写真付きのリーフレットにまとめ、市民センターホームページで紹介した。参加者を集めての活動は、第1回の実行委員会編成と設置場所決定、第2回のまち歩き、第3回のデザイン作り、第4回の背景塗り、第5回の絵描きと設置、第6回のお披露目まち歩きと振り返り、の計6回開催した。
13	八幡西	茶屋の原団地自治区会	茶屋の原団地自治区会創立50周年記念事業	自治区会役員を中心に編集委員会を立ち上げ、記念誌を制作し団地全世帯と関係機関に配布した。記念タオルも製作し、記念誌と共に配布した。6月23日には市立楠橋小学校で記念式典とレクリエーション・スポーツ大会を開催し、150名が参加した。式典では功労者への感謝状贈呈を行い、町内対抗のニュースポーツ大会やピンゴゲームで盛り上がつた。8月13日には納涼盆踊り大会を実施し、慰靈祭と総踊りに約200人が参加した。
14	八幡西	若葉自治区会	真夏のタベ”と盆踊りの継続実施による地域の町おこし	「真夏のタベ」(8/12実施)では開会式後に、ジャズバンドや地域のハーモニカの先生の演奏に合わせた歌謡、日本舞踊の指導に合わせた踊り、エレキバンドの演奏が行われた。屋台ではかき氷やフランクフルトなどが販売され、ゲームでは手づくりの千本くじやスーパー保齡球が楽しめた。「初盆供養絵と盆踊り大会」(8/13、14実施)では祭壇が設置され、初盆の供養が行われた。盆踊りでは、有志が事前に稽古を重ね、揃いの浴衣で参加者を誘導した。
15	八幡西	王子の森音楽祭実行委員会	第2回王子の森音楽祭	8月18日と19日の2日間にわたり、一宮神社の本殿前に特設ステージを設置して音楽祭を開催した。18日には地元のアーティストが出演し、19日には北九州を含む九州出身のメンバーによる特別ゲストの演奏が行われた。さらに、キッチンカーや屋台が多数出店し、来場者に飲食を楽しめる場を提供した。これらの活動は地域活性化に貢献し、多くの来場者を集めることができた。

## 令和6年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

	区	団体名	活動名	概要
16	戸畠	NPO法人 GGPジェンダー・地球市民企画	虐待予防のために～ポジティブ・ディシプリンによる養育者サポート事業	ポジティブ・ディシプリン®を開催(全9回)し、延べ89名が参加。また、地域での普及についてファシリテーター・ミーティングを開催した。様々な年齢のこどもの養育者として熱心に学はれ、アンケートの結果、「考え方整理できた」「怒る回数が減った」「接し方が変わった」などの感想があった。効果測定結果によるとプログラムの満足度も、ほかの養育者へ奨めたいかの問い合わせも100%で、高い評価だった。
17	戸畠	牧山地区自治会	牧山の未来に繋ぐ、広める、三世代活動	牧山こども山笠(戸畠祇園)のお囃子の練習を中・高校生が小学生に指導し、山笠の運航の安全確認を保護者が行い、小学生から保護者までの連帯意識が生まれた。また、地域住民の支援をうけ、地域あげてのお祭りができた。
18	戸畠	西戸畠まちづくり協議会	西戸畠地区の歴史を振り返る写真展	市民センターの館内に「西戸畠☆思い出写真展」を展示したこと、地域住民が昔を振り返り、懐かしむきっかけができ、知らない人同士の対話が生まれた。また、初めて市民センターに来館された方からも貴重な写真や資料を貸していただき、市民センターを知っていただく機会となった。口コミで写真展示を見に来る来館者も増えた。